

# 基板に部品を取り付け 組み立てる

ハム子さんとハム夫さんは、ハム吉さんに教えてもらいながらキットの組み立てを始めましたよ。

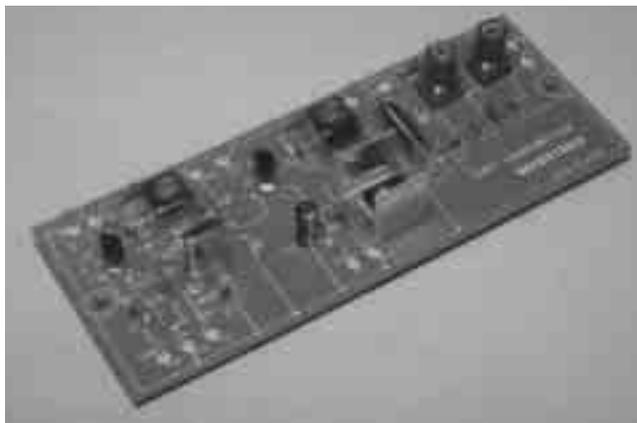
\*

二人は、自分で作った組立台の上にプリント基板を乗せ、右側(右利きの場合)にハンダ付けの工具、正面に部品を入れたポリ容器、そして左側に組立説明書の中にある部品表を置きました。部品表の上にはニッパーとラジオ・ペンチ、それに鉛筆が用意されています。

これからの組み立てで、プリント基板を組み立てるのに組立台がどれくらい便利なものかがわかるはずですよ。それはもう、一度使い始めたら手放せなくなるでしょう。



部品表のリストにしたがって、部品のリード線を基板の穴に差し、一つずつハンダ付けをしていく。穴の位置を間違えたり、違う部品を付けてしまわないように注意しながら組み立てる。特に極性のある部品は取付方向に注意



準備ができればプリント基板の組み立てを始めますが、そのときにどの順番で部品を取り付けていくのがよいか迷います。二人はハム吉さんの“それでは、部品表の順番でやってごらん。それから、部品を取り付け終わったら、部品表に鉛筆でチェックをしていくように...”というアドバイスにしたがってやってみました。

結果はバッチリ、部品表の「プリント基板」と書かれている前まで、スムーズに組み立てを終わりました。プリント基板の組み立てが終わったところで、ポリ容器の中に残っている部品を調べてみたら、あとはビスとかナットといった部品ばかりでした。これで、部品の付け忘れが無いことが確認できました。

\*

プリント基板の組み立てが終わった二人は、ハム吉さんの指導でハンダ付け忘れはないか、ハンダがブリッジしているところはないか、そして部品の付け間違いがないかなど、目視検査をしましたよ。どうやら、二人ともハム吉さんの合格をもらいましたよ。

## Keyword



プリント基板，ブリッジ